

平成29年度 3年 古典A シラバス

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	対象学科	指導者名
古典A	2単位	3	全	選 択	普通科	中石 エリ子 印

1, 概要及び目標

古典文学に親しみ、読解を中心にしながら、古典作品を読み進める力を養う。

2, 成績評価

成績の評価は下記の資料に基づいて総合的に行う。

- 定期テスト
 - 1, 2学期には中間考査・期末考査・実力テスト、3学期には学年末テストを実施する。
 - 中間・期末考査は、授業内容を主にし自主学習課題も範囲に加え、応用を含めて出題する。
- 小テスト
 - 授業の中で適宜、小テスト(漢字・古典文法など)を実施。語彙力を評価し、学習意欲の向上を図るとともに学習習慣や姿勢も観察し、指導する。
- 提出物
 - 授業の進度に応じ、自宅学習向けに課したものや、長期休業中の課題の提出。
 - その他、感想文・ノート等の提出。
- 授業
 - 授業の出席状況・発問への主体的な姿勢を評価する。

3, 使用教科書・教材

- 教科書:『古典文学選 古典A』(教育出版)
- 副教材:『クリアカラー 国語便覧』(数研出版)
- 副教材:『やさしくくわしい古典文法』(尚文出版)
- 副教材:『まめまめ古文単語 300』(文英堂)

4, 授業の展開と形態

- 普通科2クラス(1~5組)からの選択、一斉授業。

5, 学習方法

- 年度初めに古典の学習法についてガイダンスを行う。
- 授業は進度表に沿って行ない、適宜課題や小テストを実施して学習内容の定着を図る。
- ノート・課題等を適宜提出させる。

6, その他(履修上の注意)

- 成績評価は、定期テストを重視するが、授業態度・提出物の状況が悪い生徒については厳しく対応する。必要に応じて保護者に通知する。

◎授業計画

	単元・教材名	学習内容	評価の基準
一学期	一 歌物語 伊勢物語 月やあらぬ 目離れせぬ雪 大和物語 姥捨山 後に会はむと	○『伊勢物語』と『大和物語』を読み、話の展開をたどりながら、和歌にこめられた登場人物の心情を読み取り、鑑賞をすることで、歌物語の世界にふれる。	読む能力 知識・理解
	二 和歌 和歌の諸相	○和歌の作品群にふれ、短詩形の中に詠まれた情景や心情を読み取り、鑑賞するとともに、コミュニケーションツールとしての和歌の姿をとらえ、伝え 合う力について考える。	読む能力 知識・理解
	三 逸話 季札挂剣 晏子使楚 先従隗始	○逸話作品の読解を通して、漢文への興味・関心を深める。	読む能力 知識・理解

	単元・教材名	学習内容	評価の基準
二 学 期	四 随筆を読む 枕草子 二月つごもり頃に 殿などのおはしま せで後 方丈記 養和の飢饉 日野山の閑居	○『枕草子』を読み、作者清少納言が描いた宮廷社会の伝統と文化について読み味わい、理解を深める。 ○『方丈記』を読み、人間・社会・自然などについて、現代日本の状況と関連させながら考察することで、人間の生き方や無常観に関する理解を深める。	読む能力 知識・理解
	五 詩文 詩 竹里館 秋浦歌 文 桃花源記	○詩に読み込まれた情景や作者の心情w読み味わう。 ○陶潜の文章を読み、そこに表れた人間・社会・自然などのに対する筆者の思想、考え方を理解する。	読む能力 知識・理解
	六 歴史物語 大鏡 道真左遷 三船の才	○『大鏡』を読み、描かれたエピソードや、登場人物のさまざまな人間像を読み取り、ものの見方・感じ方・考え方について理解を深めるとともに、そのエピソードや人物について語る語り手のスタンスを正しく捉えて干涉する。	読む能力 知識・理解
三 学 期	七 三国志 赤壁の戦い	○『三国志』の英雄にまつわる話を読み、登場人物の人物像や性格を読み取るとともに、その英雄たちが織りなす世界のおもしろさにふれる。	読む能力 知識・理解
	八 源氏物語 光源氏と紫の上 二条院に引き取 られた若紫 光源氏、須磨へ の退去 紫の上の嫉妬	○『源氏物語』を読み、主人公光源氏の人生を、最愛の伴侶紫の上との関わりの面から読み味わうとともに、日本文学の最高傑作とも評される『源氏物語』の作品世界にふれ、古典に親しむ態度を養う。	読む能力 知識・理解